



平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 東洋製罐株式会社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 金子 俊治
(コード番号 5901 東証第一部・大証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員総務部長 清水 泰行
(TEL 03-3508-2113)

東洋製罐グループ中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2010 年度から 2012 年度まで（平成 23 年 3 月期から平成 25 年 3 月期まで）の 3 年間の「東洋製罐グループ第二次中期経営計画」を策定いたしましたので、その概要についてお知らせします。

1. 中期経営計画策定の背景

当社グループを取り巻く昨今の経営環境は、個人消費を中心とした国内需要の低迷、競合容器メーカーとの競争激化、お得意先におけるペットボトルの自社製造の拡大に加え、原材料・エネルギー価格の上昇懸念もあり、一段と厳しい状況が続いております。

このような経営環境下にあつて、当社グループは、既存国内事業の収益を安定的に確保しつつ、今後の成長に向けた軸足を「海外事業」および「新規事業」へと戦略的にシフトさせていく 3 年と位置づけた、2010 年度から 2012 年度までの「第二次中期経営計画」を策定いたしました。

2. 基本方針

「人」と「技術」を基軸としたグループ結束力の強化によりグループシナジーの創出を図り、「CSR 経営の推進」をベースに「既存事業の収益力強化」、「海外事業展開」、「新規事業展開」を強力に推進することで、企業価値の最大化を目指します。

3. 基本戦略の概要

【既存事業の収益力強化】

◇構造変革による持続的な収益力強化の推進

〈包装容器関連事業〉

- 販売・購買・生産各部門における事業構造変革の推進による収益力の強化
- ローコスト生産体制の構築
- 包装容器の軽量化の追求
- 高付加価値製品・高機能製品の開発および拡販
- ソリューションビジネスの展開
- 継続的改善とコスト競争力の強化
- グループ内の生産連携強化

〈鋼板関連事業〉

- 顧客と連携した事業領域の拡大
- 環境対応等の新商品開発および拡販

〈その他事業〉

- 新規用途開発による事業領域の拡大および規模拡大

【海外事業展開】

◇既存海外子会社の収益の安定化と新たなビジネスの構築

- ASEAN・中国を中心とした、積極的な事業展開
 - ・ 地球環境に優しい金属缶「TULC」の拡販
 - ・ 充填事業の展開
 - ・ 鋼板関連事業における中国での生産体制の構築および事業展開の推進
- 既存海外子会社における拡販と生産性向上による収益の安定化

【新規事業展開】

◇当社グループの新開発体制のもと、保有するコア技術を活用した新たな需要の創出

- 保有するコア技術を活用し、IT・エネルギー・ライフサイエンス・ナノテクノロジーなどの分野への事業領域の拡大
- グループ開発部門の連携強化による新製品開発への積極的な取り組みの推進

4. 数値目標

① 連結

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	6,903 億円	7,000 億円	7,100 億円	7,300 億円
営業利益	163 億円	175 億円	230 億円	280 億円
経常利益	190 億円	185 億円	240 億円	290 億円
経常利益率	2.8%	2.6%	3.4%	4.0%

※ご参考（個別）

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	3,282 億円	3,200 億円	3,200 億円	3,200 億円
営業利益	36 億円	45 億円	50 億円	75 億円
経常利益	89 億円	85 億円	90 億円	115 億円
経常利益率	2.7%	2.7%	2.8%	3.6%

【事業の種類別セグメント】

■包装容器関連事業

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	6,043 億円	6,095 億円	6,135 億円	6,300 億円
営業利益	127 億円	115 億円	140 億円	175 億円

■鋼板関連事業

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	485 億円	480 億円	510 億円	525 億円
営業利益	13 億円	30 億円	45 億円	55 億円

■その他事業

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	374 億円	425 億円	455 億円	475 億円
営業利益	23 億円	30 億円	45 億円	50 億円

【所在地別セグメント】

■国内

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	6,652 億円	6,660 億円	6,675 億円	6,770 億円
営業利益	172 億円	170 億円	195 億円	240 億円

■海外

	2009 年度実績	2010 年度計画	2011 年度計画	2012 年度計画
売上高	250 億円	340 億円	425 億円	530 億円
営業利益	▲8 億円	5 億円	35 億円	40 億円

② 投資計画

■投資総額（2010～2012 年度累計）

- ・国内設備投資 1,500 億円
- ・海外投融資 300～400 億円

5. 株主還元・利益分配について

当社は、当社グループの業績を総合的に勘案し、株主還元・利益分配を将来にわたり着実に増加させる努力を継続します。

当社の株主還元・利益分配に関する方針は次のとおりです。

- ① 配当は安定的かつ継続的に行うことを基本とし、「連結配当性向 20%以上」を基準とします。
- ② 自己株式の取得については、財政状況や株式市場に応じて柔軟に実施します。
- ③ 内部留保は、中長期的な視点に立ち、積極的かつ機動的に海外事業・新規事業・M&A・研究開発投資に充当します。

以上

※本資料で記載している業績目標ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。